



1 キャリア教育のすすめ



(1) キャリア教育とは？

一人一人の社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる能力や態度を育てることを通して、キャリア発達を促す教育

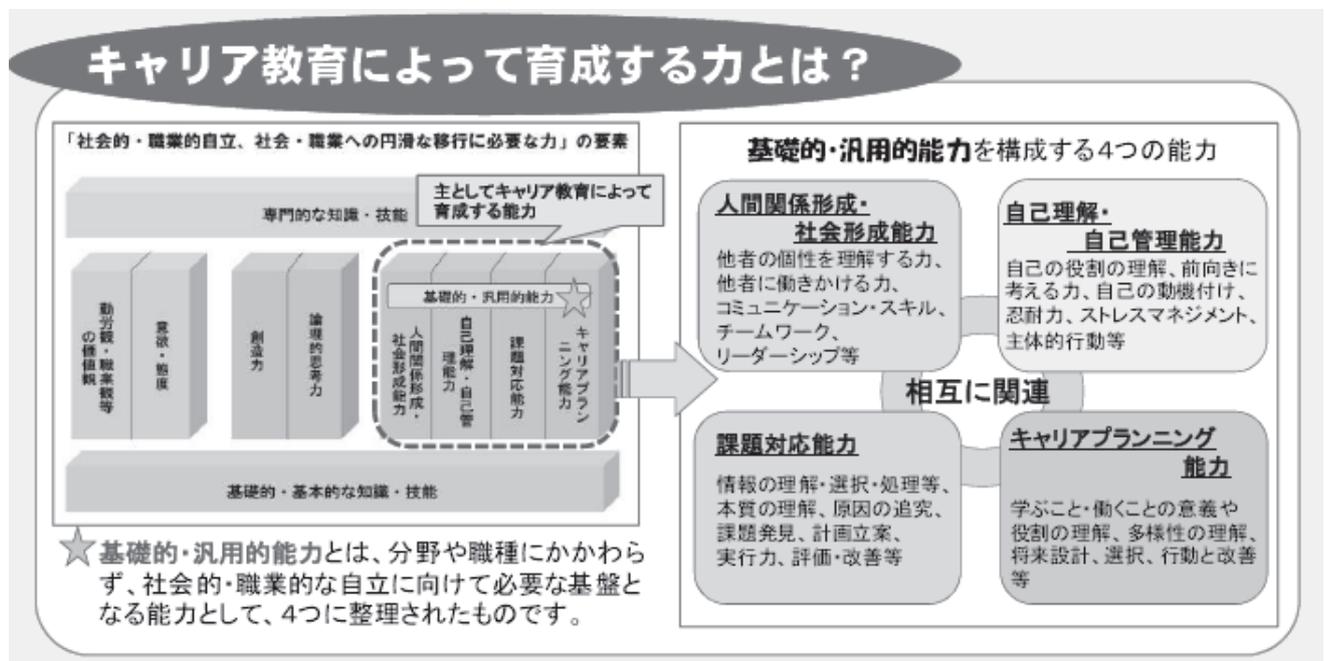
キャリア教育は、子供たち一人一人がキャリアを形成していくために必要な能力や態度の育成を目標とします。特定の活動や指導方法に限定されるものではなく、様々な教育活動を通して実践されるものです。子供たち自身が、「学び続けたい」「働き続けたい」と強く願い、それを実現させていく姿がキャリア教育の目指す姿です。



キャリア発達とは・・・

学校生活や家庭生活、地域社会などの様々な社会の中で、自分の役割を果たしながら、自分らしい生き方を実現していく過程を「キャリア発達」といいます。

(2) キャリア教育によって育成する力とは？



(3) キャリア教育推進の3つのポイントとは？

ポイント1 自校の課題を明確にしましょう。

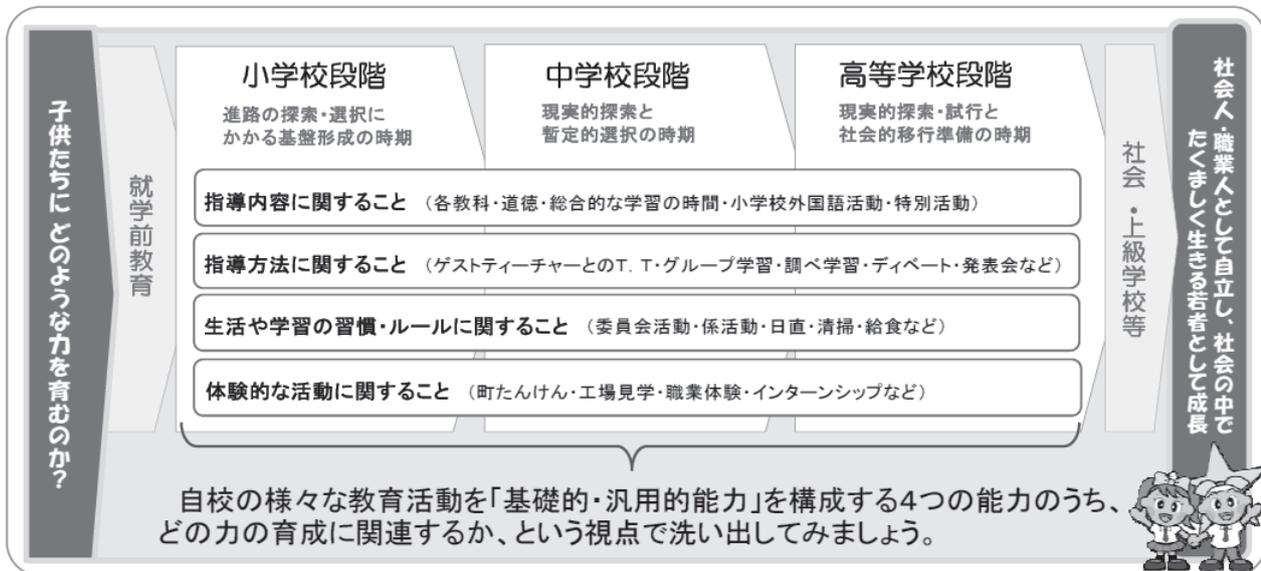
自校の学校教育目標や目指す子供の姿を基礎的・汎用的能力を構成する4つの能力と照らし合わせて、「子供たちに身に付けさせたい力」を検討しましょう。

- 例えば、
- ・コミュニケーション能力の向上
 - ・肯定的な自己理解の促進
 - ・情報を選択・処理する力の育成
 - ・社会に参画する力の育成
 - ・将来を設計する力の育成
- など

子供たちに身に付けさせたい力についての課題

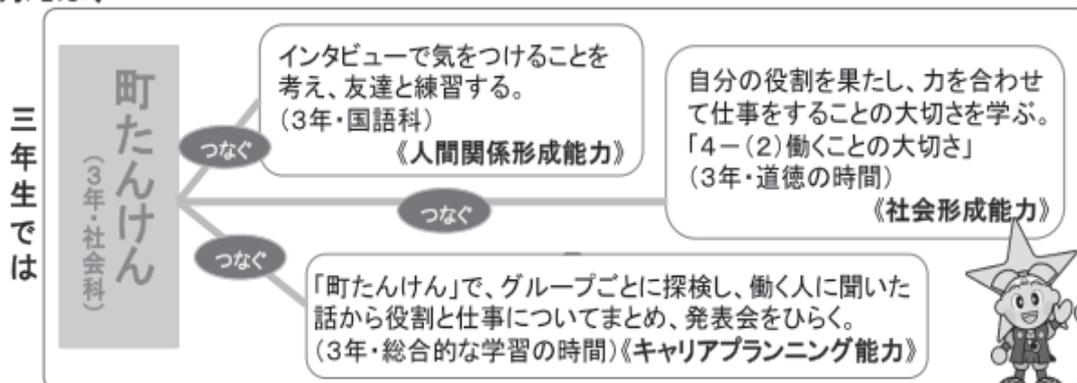


ポイント2 子供たちの発達段階に応じて、自校の教育活動を見直してみよう。



ポイント3 「自校の子供たちに身に付けさせたい力」の育成に向けて、洗い出した教育活動をつないでみましょう。

例えば、



(4) 小学校のキャリア教育に期待されるものは？



岡山県マスコット
「ももっち」

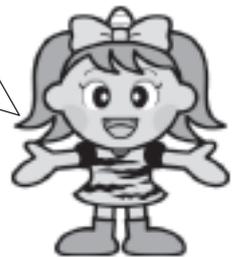
小学校段階は、社会人として必要な自律性や社会性を育て、一人一人の子供たちがそれぞれの進路を探索・選択する力を培う上で、重要な基盤を形成する大切な時期です。

ただ、小学校におけるキャリア教育は、具体的な将来設計を立てさせることを目指すものではありません。学級・学校・家庭・地域社会等における様々な活動を通して、将来設計の基盤となる「夢や希望」を育み、目標の達成を目指して工夫し努力することの大切さを体得させ、自信や有用感を高める機会を計画的に設けていくことが大切です。

空想的な夢に代わって、自らの将来につながる希望や目標を描くための力は、小学校からの継続的なキャリア教育によって育まれるものです。小学校では、現実社会で活躍する多様かつ魅力ある大人に接する機会を設けたり、様々な職業の存在に気付かせたりしながら、広い視野から社会や職業を捉える力を培うようにしましょう。

また、小学校では、既存の教育活動の中にキャリア教育と関連する内容が数多くあります。それらをキャリア教育の視点で捉え直すことで、それぞれの活動の関連が明確になります。学級担任がすべての教科を見渡しやすいという小学校の利点を生かし、キャリア教育の視点を意識して取り組むことが大切です。

岡山県マスコット
「うらっち」



2 全体計画・年間指導計画 を作成しましょう





(1) 全体計画の作成

各校においてキャリア教育を系統的・組織的に推進していくためには、その全体計画が欠かせません。

全体計画を作成することにより、学校の特色や重点、それに基づいた教育課程におけるキャリア教育の位置付けが明確となり、学校全体で共有することができるようになります。

全体計画作成のスタートとなるのが、各学校で定めるキャリア教育の目標です。キャリア教育を通してどのような能力や態度を身に付けさせようとしているのかを具体的に定め、教員全員がそれを共有することが求められます。目標の設定に当たっては、児童の実態・家庭や地域からの期待などを踏まえ、学校の実情に見合ったものとするのが極めて重要です。

【全体計画に盛りこむべき内容】

① 必須の要件として詳細に記すもの

キャリア教育の目標	教育内容、方法
育成すべき能力、態度	各教科等との関連

② 基本的な内容や方針等を概括的に示すもの

学習活動	指導体制	学習の評価
------	------	-------

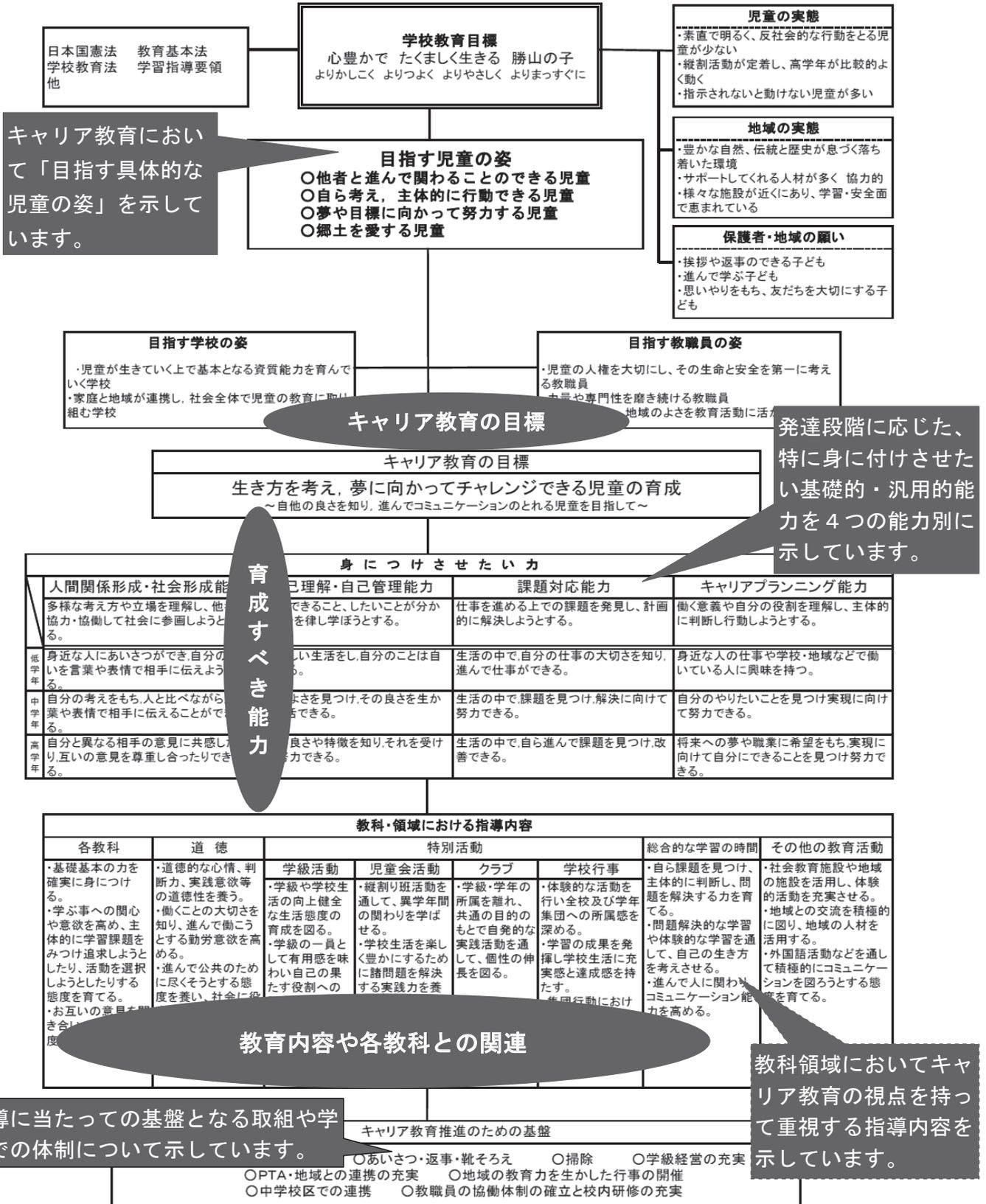
③ 各学校が全体計画を示す上で必要と考えるもの

<ul style="list-style-type: none">・学校の教育目標・当該年度の重点目標・地域の実態・学校の実態・児童の実態	<ul style="list-style-type: none">・地域の願い・保護者の願い・教職員の願い・地域との連携・中学校との連携	等
--	---	---

全体計画例



平成26年度 勝山小学校キャリア教育全体計画



キャリア教育全体計画

鴨方中学校区キャリア教育推進委員会・鴨方東小学校

学校教育目標	
心豊かに たしかな知性を持ち たくましく生きる子どもの育成 ・思いやる子 (徳) ・考える子 (知) ・きたえる子 (体)	

キャリア教育推進の中心的役割を果たす担当を明示しています。

鴨方中学校区 キャリア教育 推進委員会	キャリア教育推進委員会				浅口市 教育委員会
	道徳教育推進 教師	教科教育代表 (教務)	総合的な学習 担当	学活担当	

浅口市鴨方中学校区キャリア教育目標	
夢や希望をもち、将来を見すえ自らの夢を育むことができる児童生徒の育成	

小学校キャリア教育学年目標			
伸ばしたい力 「キーワード」	低学年	中学年	高学年
自己理解・ 自己管理能力 「できること・意義 を感じることに したこと」	自分の好きなことや嫌なことをはっきり言う	自分の良いところを見付ける	自分の長所や短所を 分らしさを発揮
キャリア プランニング能力 「働くこと」	係や当番の活動に取り組みそれらの大切さが分かる	係や当番活動に積極的に関わる 働くことの楽しさが分かる	施設・職場見学等を通じ働くことの大切さや苦勞が分かる 学んだり体験したりしたことと生活や職業の関連を考える
人間関係形成能力 「相手の立場・自分の考えを伝える」	あいさつや返事をする 自分の考えをみんなの前で話す 友達と仲良く遊び助け合う	自分の意見や気持ちを分かりやすく表現する 友達の良いところを認め励まし合う	思いやりの気持ちを持ち相手の立場に立って考え行動する 話し合いなどに積極的に参加し 自分と異なる意見も理解しようとする
課題対応能力 「問題解決・計画実行」	自分のことは自分で行おうとする 作業の準備や片付けをする 決められた時間や決まりを守ろうとする	自分の仕事に対して責任を感じ最後までやり通そうとする 自分の力で課題を解決しようとする 将来の夢や希望をもつ 計画づくりの必要性に気付き作業の手順が分かる	将来の夢や希望をもち実現を目指して努力しようとする 将来のことを考える大切さが分かる あこがれとする職業をもち今しなければならぬことを考える

中学校区全体で、同一の目標を掲げています。

自分の生き方づくりのために学ぶ	
夢と出会うための体験	夢を実現する
道徳・学級活動・児童会活動 各教科の学習	意欲・体力・豊かな心 自己肯定感・ピアサポート チームワーク プレゼンテーション力 各教科の学習 コミュニケーション力 基礎学力
夢を語り合えるなかま 夢を語る大人	学習規律 授業改善 人間関係づくり 集団づくり

学校の実態に合わせ、キャリア教育の達成目標（伸ばしたい力）を学年別で示しています。

幼・小・中が連携して12年間を見通した教育活動

基盤となる環境	
地域との連携・PTAとの連携・学校	

キャリア教育の目標達成のための具体的な活動を示しています。

(2) 年間指導計画の作成

年間指導計画は、「キャリア教育と関連する単元を整理し、キャリアの視点での指導計画を示す」「各発達段階における能力・態度の到達目標を具体的に設定する」など、全体計画を具体化するものです。

小学校学習指導要領の各教科、道徳、外国語活動、総合的な学習の時間及び特別活動の指導内容からキャリア教育に関連する事項を確認し、重点的に指導する単元等を学校の実情に応じて選択し、身に付けさせたい能力や態度を明確に示しましょう。

小学校では、子供たちのキャリア発達を促す内容が多くあり、それらの機会を計画的に活用していきましょう。

年間指導計画例

学校行事と学級活動を分けて明示しています。特別活動として、一括して明示することもできます。

想定する単元で身に付けさせたい基礎的・汎用的能力を示しています。

第4学年 キャリア教育年間指導計画 (平成26年度)

月	①人間関係形成・社会形成能力 ②自己理解・自己管理能力		③課題対応能力 ④キャリアプランニング能力		【真庭市立橋山小学校】							
	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
学校行事	①1年生とのコミュニケーションを図り、リーダーシップをとる 運動会 ①協力しながら練習に励み、最後まで頑張る。			始業式 ②2学期の目標をもつ。		クレーン作戦	学習発表会 ①学年で発表することで、力を合わせるこの大切さを学ぶ。 ロング集会 ①縦割り班で活動することを通して、コミュニケーションを図る。		始業式 ②3学期の目標を持つ。			6年生を送る会 ①お世話になった6年生に感謝の気持ちを持つ。 卒業式 ②6年生への感謝の気持ちを持つとともに、高学年への自覚を持つとする。
学級活動	係を決めよう ②クラスのためにすすんで働く姿勢を育む。				係を決めよう ④係や当番の仕事を見直し、よりよいらしをするためにできることを考える。 楽しい見学旅行	・みんな仲よく ・読書のすすめ		お金の使い方 ④お年玉などお小遣いのより良い使い方を考える。	係を決めよう ④係や当番の仕事を見直し、よりよいらしをするためにできることを考える。			楽しかった4年生 ④自分の仕事やできるようになったことなどを振り返る。お楽しみ会しよう ①1年間クラスの仲間と協力してきたことを振り返る。
道徳	徳べえざくら ④郷土の人々に親しみをもち、郷土の一員として尽くそうとする気持ちを持つ。	えがおであいさつ ①礼儀の大切さを知り、だれに対しても真心をもって接する。 見えない名札 ④先生や学校の人々を敬愛し、みんなで協力し合って学級を作る。				チューリップの球根 ④働くことの大切さに気づきすすんで働くこととする。	イモリが元気づくと雨がふる。 ②自分で決めたことは粘り強くやり遂げようとする。		おみまい ①礼儀の大切さを知り、真心を込めて接しようとする。		運動オンチのオリンピック ②つらいことがあっても、くじけずやりぬこうとする。	お母さんとの約束 ④働くことの大切さを知り、自分の役割や仕事を自覚してすすんでみんのためになることとする。
教科	社会「ゴミの処理と活用」 ①④クリーンセンターを見学したり、話を聞いたりして分かったことを自分たちの生活と関連づけて考え、新聞にまとめる。	国語「ドリームツリーを作ろう」 ④自分の夢を叶えるために、目標を立てたり計画を立てたりする。 〔音楽「とんび」〕 ④長い間歌い続けられている音楽をこれからも伝えようとする気持ちを持つ。	社会「命と暮らしを支える水」 ④⑥浄水場を見学したり、話を聞いたりして分かったことを自分たちの生活と関連づけて考え、新聞にまとめる。		国語「図書館を利用して調べよう」 ③疑問や課題を解決したいという意欲を持ち、手がかりとなる本を見つけて自分たちの考えをまとめたりする。 社会「なくそうこわい社会」 ①④消防署を見学したり、話を聞いたりして分かったことを自分たちの生活と関連づけて考え、新聞にまとめる。		国語「手で食べる。はしで食べる。」 ④それぞれの国の文化で育った人々の知恵を読み取る。 理科「ヒトの体のつくりと運動」 ②自分の体のつくりや働きについて理解する。	社会「防ごう交通事故や事件」 ①④警察署を見学したり、話を聞いたりして分かったことを自分たちの生活と関連づけて考え、新聞にまとめる。	国語「きやくほんを作ろう」 ①話したり聞いたりする力を高める。 社会「私たちの県のみようす」 ④県の特産物について知り、特色ある地域に住む人々の生活に関心を持つ。	国語「ミニギャラリの解説員になろう」 ①話したり聞いたりする力を高める。 社会「私たちの県のみようす」 ④県の特産物について知り、特色ある地域に住む人々の生活に関心を持つ。	音楽「さくらさくら」 ④長い間歌い続けられている音楽をこれからも伝えようとする気持ちを持つ。	国語「これからのあなへ」 ②新しい学年に向けてやる気を高める。
総合	神慮社を訪問しよう ①お年寄りの方とコミュニケーションをとる。 ②お年寄りの方の特性を理解し、楽しめる企画を考える。											

各教科・総合的な学習の時間において、キャリア教育に関連する単元を明らかにし、その中でも特にキャリア教育の視点を持って教師が指導する単元名と目標を明記しています。その際、教師の指導目標でなく、児童の目標にすると、評価項目との関連が分かりやすくなります。

全体計画や年間指導計画の他に、中学校区のキャリア教育の目標を踏まえ、幼・小・中の発達段階に応じた目標を設定することも有効です。係や当番活動、職場見学などの活動において、上学年を意識した指導と長期的なスパンでのキャリア教育の推進につながります。



幼小中の発達段階を意識した目標を設定しています。

鴨方中学校区における幼小中の発達段階に応じたキャリア教育の目標

伸ばしたい力	キーワード	小学校			中学校	
		幼稚園	低学年	中学年		高学年
自己理解・自己管理能力 ・自己の役割の理解 ・前向きに考える力 ・自己の動機づけ ・忍耐力 ・ストレスマネジメント ・主体的行動力	意義を感じること	自分の好きなこと大切なことを見つける	自分の好きなことやいやなことをはっきり言う	自分のよいところを見つける	自分の長所や欠点に気づき自分らしさを発揮する	自分を理解し生き方に誇りを持つ
キャリアプランニング能力 ・学ぶこと・働くことの意義や役割の理解 ・多様性の理解 ・将来設計 ・選択 ・行動と改善	働くこと	当番活動に取り組む	係や当番の活動に取り組むそれらの大切さがわかる	係や当番活動に積極的にかかわる働くことの楽しさがわかる	施設・職場見学等を通じ働くことの大切さや苦労がわかる学んだり体験したりしたことと生活や職業の関連を考える	自己の生き方につながる選択力をつける
人間関係形成能力 ・他者の個性を理解する力 ・他者に働きかける力 ・コミュニケーションスキル ・チームワーク ・リーダーシップ	相手の立場 自分の考えを伝える	あいさつや返事をする	あいさつや返事をする自分の考えをみんなの前で話す	自分の意見や気持ちをわかりやすく表現する	思いやりの気持ちをもち相手の立場に立って考え行動する	語り合えるなかまになる
課題対応能力 ・情報の理解・選択・処理 ・本質の理解 ・原因の追及 ・計画立案 ・実行力 ・評価・改善	問題解決 計画実行	身の回りの片付けなど自分のことができる	自分のことは自分で行うとする	自分の仕事に対して責任を感じ最後までやり通そうとする自分の力で課題を解決しようと努力する	将来の夢や希望を持ち実現を目指して努力しようとする	自分の生き方づくりのために学ぶ
		一日の流れに沿って過ごす	作業の準備や片付けをする決められた時間や決まりを守ろうとする	将来の夢や希望を持つ計画づくりの必要性に気づき作業の手順がわかる	将来のことを考える大切さがわかるあこがれとする職業を持ち今しなければならぬことを考える	自分の夢・生き方を設計する

中学校区で共通のキーワードをあげることで、伸ばしたい力について、幼・小・中それぞれの教員の理解を促進することができます。

テーマに絞って、中学校区の幼・小・中それぞれがキャリアの視点を重視して行う学習・保育を洗い出してみると、連携のポイントが見えてきます。



キャリア教育の視点を重視して行う体験活動一覧

一部抜粋

年度	時期	鴨方東幼稚園	鴨方西幼稚園	六条院幼稚園	鴨方東小学校	鴨方西小学校	六条院小学校	鴨方中学校
H26年度	2学期	運動会 バス遠足 芋掘り 焼き芋パーティー 餅つき お楽しみ会	月見会 祖父母参観日 バス遠足 誕生祝い会 親子ふれあい活動 生活発表会 餅つき会 お楽しみ会	未就園児交流 秋のバス遠足 いもほり 園外保育 保育参観日 生活発表会 もちつき会 お楽しみ会	委員会活動 クラブ活動 係活動 縦割り班活動 学芸会 生活科「あきさがし」 (幼稚園児との交流) 生活科「こうえんであそぼう」 生活科「新幹線乗車体験」 社職いかだ見学 山の学習 社会科見学(消防署) 総合「地域のクリーン作戦」 海の学習 認知症サポーター養成講座 車いす体験 福刈り(幼稚園児との交流) 社会科見学(放送局) 修学旅行	校外学習 修学旅行(6年) 委員会活動 クラブ活動 水辺の学校(体験農園) 学習発表会 ボランティア活動 ふるさと学習	校外学習 修学旅行(6年) 山の学習(4年) 海の学習(5年) 委員会活動 クラブ活動 畑仕事 係活動 学芸会 縦割り班活動 町たんけん クリーン集会 通学路清掃 ふるさと学習	職場体験(2年) 鴨方の調査(1年)